

平成 24 年 4 月 20 日

各 位

カシコン銀行向け協調融資への参加について ～タイ洪水で被害を被った日本企業のビジネスを支援～

フィデアグループの株式会社荘内銀行（本店：山形県鶴岡市、頭取：國井 英夫）及び株式会社北都銀行（本店：秋田市、頭取：齊藤 永吉）は、株式会社国際協力銀行（本店：東京都千代田区、総裁：奥田 碩 氏、以下「JBIC」といいます）とタイ王国のカシコン銀行（本社：バンコック市、代表者：バントゥーン・ラムサムCEO）との間で、平成 24 年 4 月 19 日に締結された協調融資総額 75 億円を限度とする事業開発等金融の貸付契約へ参加いたしましたのでお知らせいたします。

本融資は、タイのアユタヤ県、パトゥムタニ県や首都バンコク周辺で、昨年発生した大洪水により被害を被った多数の日系現地法人の復旧及び事業活動を支援するため、JBIC と三菱東京 UFJ 銀行（幹事行）のほか、荘内・北都両行を含め全国の地方銀行 10 行が、カシコン銀行に対して実施する協調融資です。カシコン銀行を仲介金融機関として、日本の中堅・中小企業の現地法人及び日本企業のサプライチェーンを構成する地場企業に対して長期資金を提供し、タイにおける日本企業のビジネス活動の速やかな回復、タイの洪水被害からの復旧、復興を支援いたします。

なお、融資総額 75 億円のうち、荘内・北都銀行ともに 272,727,272 円融資いたします。民間金融機関の融資部分に対しては JBIC より保証が供与されます。

タイは、日系企業の海外における一大拠点であり、山形、秋田、宮城各県の地元企業も活発に進出しております。フィデアホールディングス株式会社（本社：仙台市、社長兼CEO：里村 正治）とフィデアグループ各行は、平成 22 年 8 月に東北の地域金融機関としては初めてカシコン銀行と業務協力協定を締結し、既にタイへ進出している、あるいは新たに進出を検討している地元企業・事業主の皆さまに、タイパーツ建て融資や現地企業とのビジネスマッチング、投資関連情報など、カシコン銀行によるきめ細かいサービスを提供しております。

今後、フィデアグループとカシコン銀行はさらに協力関係を深め、東日本大震災からの復興に取り組む東北地方と、大洪水からの復旧・復興に取り組むタイとの架け橋となり、輸出入や観光・文化交流の活性化など、相互の連携強化に向けたお手伝いをいたします。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

フィデアホールディングス グローバルビジネスグループ	三浦、藤原 軽部	TEL : 018-837-1701 TEL : 023-626-9050
----------------------------	-------------	--